

現代ライフ学部 経営マネジメント学科 (通信教育課程)

教育方法と教育の特色ある工夫

【教育方法】

ビジネスの分野で求められる実践的な知識や技術を幅広く学ぶことができるよう、多様な分野の授業科目を設定しています。また、それらを段階的かつ体系的に学ぶための案内として、「経営会計モデル」「社会経営情報モデル」「国際経営情報モデル」「情報モデル」という4つの履修モデルを提示し、授業を展開しています。

【教育の特色ある工夫】

- ・通学課程の経営マネジメント学科の教育内容を踏まえつつも、通信教育課程における授業・学修形態等の特殊性を鑑み、社会人入学者等の要求にも応えられるようカリキュラムを編成しています。
- ・また、通信教育課程担当教員と通信教育部事務局スタッフとが協働する通信教育改善ワーキンググループによって種々の改善・工夫に努めています。具体的な成果としては、以下のような事項があげられます。
 - ①本学の授業支援システム「manaba course2」内に「【通信】学修支援室」を設け、在宅学修を主とする学生に対して、インターネットを利用したインタラクティブな情報サービスを提供しています。
 - ②学生と大学との絆をより確固としたものとするため、「通信教育ニュース」を年2回刊行しています。
 - ③放送大学との単位互換制度を活用し、スクーリング科目について一部の単位を放送授業によって代替できるよう便宜を図っています。
- ・学生のスクーリング科目履修の機会を増やすため、夏期・春期に加えて、前期・後期にそれぞれ週末スクーリングを実施しています。